



年
118
231
(3)



昭和26年12月10日
大樽 茂雄 氏
贈

乃如廿二日

との所歌
鳥居三龜

谷川の石をわきまをこぼすのう
 らるる鳥也きくくも所らん
 およびるはるまたるる空つねハ
 こころ鳥のけこり牛さうり
 岩子生るまはるるいけまむす
 天降り歌を鳥ハけをそく
 新来所 一月廿二日
 新玉のやけけけけけけけけけ

きけいふきくたふ集年ふ

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

新集年

一月十七日

かふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

新集年

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

新集年

一月十七日

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

あふふの集年ふくく集年の

新集年

一月十七日

あふふの集年ふくく集年の

かきとらるるもあまきなり

日影のほろのまゝに二つとらる

かりとらるるあまきなり

あまきなりをむくしてとらる

とらるるあまきのたけのま

かきとらるるあまきのまゝに

あまきのまゝに

新来作

一月廿七日

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

あまきのまゝに

こまねく白ふ雪のうらみ

物のまへ雪子静まる新雪の

折る雪は雪の情し

ふまうり雪のうらみふ雪子

つらきねじり雪は情し

叶ふ雪の情しと雪のうらみ

雪のまへ雪れきり

ねと病

雪のまへ

あふ雪のうらみ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

水色標

日尚也

雪のまへ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

雪のまへ雪のうらみ

きしけし抄をよむ候子なり

あふる葉

おもむ

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉

あふる

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉をよむ候子なり

あふる

あふる葉

あふる

あふる

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉をよむ候子なり

あふる

あふる

あふる葉をよむ候子なり

あふる葉をよむ候子なり

あふる

あふる

あふる葉をよむ候子なり

二部新抄くくくくくくくく

二部新抄
月三十一日

抄之目録
月三十一日
抄之目録
月三十一日

一

二部新抄
月三十一日

抄之目録
月三十一日
抄之目録
月三十一日

大槻文庫

以下

145 丁

白紙

大觀文庫

